

AB方式

試験日選択

地方試験

センター

指定校制

公募制

A O

スポー

スカラシップ

外国人

編入

法

商

経営情報

# 山梨学院大学

入試のお問い合わせ

入試センター  
〒400-8575 山梨県甲府市酒折2-4-5  
☎055-224-1234 FAX055-224-1380

資料請求

	願書	パンフ
完成時期	9月上旬	配布中
料金	無料	無料
発送サービス	トップハガキ	<input checked="" type="checkbox"/> ハガキ

## オープンキャンパス

7/23☒ 8/27☒ 8/28☒ 9/23☒ 10/15☒ 10/29☒  
12:30~16:00 \*10/29は個別入試相談デー

【内容】模擬講義、平成18年度入試概要説明、学生生活相談 就職概要説明、推薦入試対策・模擬面接、過年度入試問題の閲覧、個別入試相談、キャンパス見学ツアー、大学紹介ビデオ上映、コンピューター体験、フリードリンクのサービス、キャンパスグッズのプレゼント、在学生からのアドバイス他

### ☒全国進学相談会

全国各地で相談会を行います。  
8/20☒仙台 9/2☒甲府 9/3☒静岡  
9/5☒福島 9/6☒郡山・松本  
9/7☒会津若松・長野 9/8☒長岡  
9/9☒新潟 9/12☒沼津 9/13☒静岡  
9/14☒浜松 9/15☒福島  
9/16☒郡山・高崎 9/20☒宇都宮  
9/21☒水戸 10/22☒浜松

### ☒キャンパス訪問(要予約)

ツアー形式でなく、個人で自由に大学を訪問することも可能。案内人が付き添わず、大学生になった気分でのキャンパスを散策できます。平日は10:00~16:00、土曜(9月以降)は10:00~14:00実施。



## 2006年度推薦入試

### ■公募制推薦

●募集人員 法144人(法72人 政治行政72人) 商83人 経営情報83人 ●出願資格 次の条件を満たし、かつ高等学校長から推薦を受けた者。■平成18年3月高等学校卒業見込みの者。■3ヶ年の学習成績評定値が3.2以上の者。■勉学意欲が旺盛である者。※法学部法学科・政治行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科の併願も可能。  
●選抜方法・日程 出願書類・課題小論文の審査、面接※面接の方法は個人面接で、15分程度です。出願11/1~11/16(窓口は11/17まで) 選考:法一法11/19 政治行政11/20 商11/19 経営情報11/20 合格発表11/23



## 2006年度チャレンジAO入試

●募集人員 法27人(法15人 政治行政12人) 商14人 経営情報14人 ●出願資格 ☒高等学校を卒業した者またはこれと同等以上の学力があると認められる者で、平成18年4月1日現在満23歳未満の者、もしくは平成18年3月卒業見込みの者 ☒健康で人物が優秀であり、山梨学院大学の教育方針を理解し、勉学において向上心を発揮できる者  
●選抜方法・日程 〈願書請求〉8/27~ 〈出願〉前期9/5~10/15 後期10/31~11/26 願書・自己推薦書・学習計画書〈面接〉前期10/22 後期12/3 〈合格発表〉前期10/25 後期12/6



## 2006年度S方式入試

〈資料持ち込み入試〉●募集人員 法23人(法15人 政治

## 情報入手方法

### ☒ホームページ

<http://www.ygu.ac.jp/>

### ☒携帯サイト

<http://www.ygu.ac.jp/i/>

モバイル版「山梨学院大学」、「山梨学院短期大学」のページを公開しております。ブックマーク登録をすれば、次回からより簡単にモバイルページをご覧になることができます。

### ☒E-mail

nyushi@ygu.ac.jp

ハガキやFAX、E-mailでの相談も受け付けます。入試に関すること、大学生活全般の質問やクラブ・サークルの情報など、どんなことでもどうぞ。詳細は入試センターまで。

## 2006年度入試のポイント

- チャレンジAO入試を導入しています。
- 一般推薦入試では出願時に、3つの題目から1題を選択し、「課題小論文」を提出します。
- 志願学科への受験機会を増やし、同一学部・学科内の併願を可能にするため、一般試験A方式では「希望試験日登録制」をとっています。試験日を複数日設けているので、志願者はその中から試験日を希望登録して受験できます。
- 一般推薦の試験会場は、山梨学院大学キャンパスの他に東京、長野、静岡、富士吉田でも実施します。一般A方式ではこの他に仙台、名古屋でも受験可能です。(S方式・一般B方式は山梨学院大学キャンパス、東京のみ)

## 学費・奨学金制度

### ☒初年度納入金(2005年度参考)

法学部	1,210,000円
商学部	1,210,000円
経営情報学部	1,330,000円

### ☒奨学金制度

学力特待生制度、スポーツ特待生制度のほか、家計の状況などに応じて利用できる日本育英会奨学金制度、就職活動貸付制度を用意しています。入学後に学生センター等で相談してください。

行政8人) 商12人 経営情報12人 ●出願資格 高等学校を卒業した者または平成18年3月卒業見込みの者(学校教育法施行規則第69条の規定により、高等学校を卒業したと同等以上の学力があると認められる者、および平成18年3月31日までにこれに該当する者)

●選抜方法・日程 「英語☒」(リーディング・ライティングを含む)「国語総合・国語表現☒(古文・漢文を除く)」「世界史B」「日本史B」「現代社会」「政治・経済」「数学☒・A」の7科目から2科目を自由に選択して解答。教科書等、入試要項に指定された資料の持ち込み可。マークシート方式。出願11/24~12/8 選考12/10 合格発表12/15

## 2006年度スカラシップ入試

〈大学入試センター試験利用〉●概要 とくに優秀な者に対して奨学金を給付する制度（返還不要）で、大学入試センター試験を利用して選考します。合格者の特典として、学費の全額免除（入学金、授業料、教育充実費、経営情報学部の実習費）の全額免除があります。

- 募集人員 法12人（法8人 政治行政4人）商6人 経営情報6人
- 選抜方法・日程 センター試験6教科28科目のうち、外

国語を必須とし、他の5教科23科目から高得点の2教科2科目を合否判定に使用。〈前期〉出願1/6～1/20 合格発表2/10 〈後期〉出願2/3～2/17 合格発表2/23 ※センター方式〓期は平成18年1月6日～1月20日、同〓期は2月3日～2月17日までの間であれば、センター方式も同時に出願することができます（同一学科でなくても結構です）。その場合は、スカラシップ入試とセンター試験の両方を審査して本人にその旨、合否結果を通知します。

## 2006年度一般入試科目・日程

方式	学部・学科	募集人員	入試科目（配点）	出願期間	試験日	合格発表	手続締切
A方式	法	80	英語(100)、国語(総合、表現〓)(古文・漢文除く)(100)、世界史B・日本史B・現代社会・政治経済・数学〓Aから1(100)	1/6～1/31 〓 2/1	2/4・2/5・2/6・2/7 (試験日自由選択制)	2/10	2/21
	法	40					
	政行	40					
	商	50					
	経営情報	50					
B方式	法	15	英語・国語(総合、表現〓)(古文・漢文除く)・世界史B・日本史B・現代社会・政治経済・数学〓Aから2(各100)	2/10～3/7 〓 3/8	3/9	3/11	3/20
	法	12					
	政行	12					
	商	15					
	経営情報	15					
センター〓期	法	20	国語、地歴、公民、数学、理科、外国語から、高得点の2教科3科目または3教科3科目(英語はリスニング含む)(各100)	1/6～1/20	個別試験は課さない	2/10	2/21
	法	10					
	政行	10					
	商	10					
	経営情報	10					
センター〓期	法	20	国語、地歴、公民、数学、理科、外国語から、高得点の2教科2科目(英語はリスニング含む)(各100)	2/3～2/17		2/23	3/6
	法	10					
	政行	10					
	商	10					
	経営情報	10					

### TOPICS

#### 【S方式入試 5つのポイント】

- ★特色1…辞書・参考書・教科書の試験会場への持込可で自由に使用できます。さらに、試験当日「解答参考資料」を配布します。
- ★特色2…辞書持込可、とはいっても難問・奇問の出題はありません。
- ★特色3…必修科目はなし。試験当日に受験科目を選択できます。
- ★特色4…試験会場を山梨学院大学キャンパスと東京に設置します。

#### 【スカラシップ入試制度】

山梨学院大学創立50周年を記念して創設された、独自の奨学金制度が「スカラシップ入試制度」。特に優秀な学生の選抜を目的とし、受験時に大学入試センター試験を3教科・3科目以上受験することが出願条件となります（ただし、外国語は必須。その他の受験科目の高得点、2教科・2科目を合否判定に使用）。

この試験で合格し、入学すると、奨学金が受けられ、学費が免除（全額ないしは半額）されます。センター入試での受験を考えている人は、ぜひ挑戦してください。

#### 【チャレンジAO入試】

チャレンジAO入試は、他の入試方法とは異なります。入試の趣旨やシステムを理解した上でトライしてください。

- 〈入試の趣旨〉
- ・個性や意欲、目的意識などを判定基準に用いる入試
  - ・書類審査と面接などによる選考(システム)
  - 〓願書請求
  - 〓出願
  - 〓面接
  - 〓合格発表
  - 〓入学手続
  - 〓入学前指導スタート

※オープンキャンパスではチャレンジAO入試に関する相談コーナーを設置していますので、可能な方はご参加下さい。

7/23、8/27、8/28、9/23、10/15、10/29  
【法科大学院開設！】

法律実務のプロフェッショナルを養成する法科大学院（ロースクール）を2004年4月に開設しました。地域社会とのつながりを重視し、地域文化の想像拠点となるべく教育・学習活動を展開している山梨学院大学は山梨・長野・静岡の周辺3県において唯一法学部を有する大学であることから、地域の核として大きな期待と注目を集めています。地元山梨県弁護士会と「司法改革推進のための協力協定」を締結し、法律実務の第一線で活躍しているプロフェッショナルを講師に招くなど、県内の弁護士の方々からの協力も仰

ぎ、実践重視の教育で、有能な法律専門家を多数養成していく考えです。またアジア地域、特に中国との交流が密であるという山梨学院大学の特色を活かし、国際的な法律問題を扱える国内外の弁護士を育て、国際交流にも貢献していきます。

カリキュラムの特色としては、中国法に関する科目と子ども法に関する科目の重点的な配置があげられます。現在、企業活動の国際化や複雑化が進み、特に中国との商取引と人的交流が益々盛んになると、これに関する法的紛争処理ができる人材の育成が急務となるためです。さらに、社会的弱者である子どもや老人の人権を守る専門法曹を育てることも重要視し、併せて法科大学院の目的としています。将来は中国法研究センターと子ども法研究センターを設置する予定です。

授業方法も、研究者と実務家教員の協同授業（全15回を2人で担当）を原則とし、理論と実務のバランスが取れた授業を心掛け、少人数を基本として双方向形式で行うなど、内容が濃く質の高いものとなっています。